

大会内容

【審査規約】

ジュニア	試合進行	本戦(1分30秒) → 延長(1分) → 再延長(1分) ※マストシステム ☆再延長は決勝戦のみ行う
壮年男子 / 壮年女子	試合進行	本戦(1分30秒) → 延長(1分) → 再延長(1分) ※マストシステム ☆再延長は決勝戦のみ行う
一般初級 / 中級	試合進行	本戦(2分) → 延長(1分) → 再延長(1分) ※マストシステム ☆再延長は決勝戦のみ行う
一般上級	試合進行	本戦(2分) → 延長(2分) → 再延長(2分) ※マストシステム ☆再延長は決勝戦のみ行う

1. ジュニアクラス・新人戦はプロテクターの着用を義務付ける。(○着用義務、×着用禁止、△任意)

	ヘッドギア	胸ガード	拳サポーター	足サポーター	金的カップ
幼年男子 / 小学男子 / 中学男子	○	×	○	○	○
幼年女子 / 小1女子 / 小2女子	○	×	○	○	△
小3~6女子 / 中学女子 / 一般壮年女子(初級 / 中級)	○	△	○	○	△
一般男子(初級 / 中級) / 壮年男子(初級 / 中級)	△	×	○	○	○
壮年男子(上級)	×	×	×	○	○
一般女子(上級) / 壮年女子(上級)	×	△	×	○	△
一般男子(上級)	×	×	×	×	○

※ヘッドギアについては主催者側で準備するが、マイヘッドギアを推奨する。(別紙参照)

※プロテクターは布製サポーターに限る。極端に薄い物やクッション性の低い物は認めません。

※女子の胸カップはブラジャータイプのものに限り着用を認める。(別紙参照)

2. 有効技

A. 手による顔面、股間以外への攻撃は全て有効。

B. 足による股間以外への攻撃は全て有効。

但し、上段ヒザ蹴りは一般男子(上級・中級)・一般女子(上級)・壮年男子(上級)のみ有効。

3. 反則技

A. 頭突き、手、肘による顔面攻撃。

B. 股間への攻撃、ダウンした相手を攻撃、背後からの攻撃。

C. 相手をつかんだり投げたりすること。(つかみ・ひっかけも一切不可)

D. 反則は悪質なものを除いて注意が与えられ、注意2で減点1、減点2で失格となる。

場外注意は注意3で減点1、注意5で失格となる。

4. 判定

判定は、1本勝ち、技有り(2本で合わせ1本勝ち)、判定勝ち、反則ないし失格により判定される。

判定の優先順位は、1本勝ち>技有り>減点>ダメージ>手数>積極性 とする。

なお、審判長の裁可によりドクターストップ、試合中止もありうる。

参加選手注意事項

- 選手は大会当日、9時に大会開場に集合すること。
- 試合中の怪我や事故については、主催者は一切責任を負いません。
- もし何かの理由で参加不可能になった場合は、必ず大会委員会まで連絡すること。
(一旦納入した参加費はいかなる理由があろうと返却されない)
- 頭髮の毛染め・脱色・ピアス等、大会の趣旨にふさわしくない身形をしていた場合、受付時に出場をお断りしますのでご注意ください。
- 安全性を図る上で、申込書の記入(身長・体重)は正確にお願い致します。
- 申込書の記入間違いについては、失格になる場合がありますのでお気を付け下さい。
- 参加人数が少ないクラスは統合になる場合があります。
- スポーツ保険は選手各自にてご加入ください。